

## 自立活動学習指導案（実践A）

### 1 単元名 「トーキングゲームで聞き上手になろう」

#### 2 単元観

本単元では、相手の話を聞くというコミュニケーションの基礎的な力を身に付ける。これは、特別支援学校学習指導要領に示されている自立活動の内容「3 人間関係の形成 (1)他者とのかかわりの基礎、(2)他者の意図や感情の理解」「4 環境の把握 (3)感覚の補助及び代行手段の活用、(4)感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動」「6 コミュニケーション (1)コミュニケーションの基礎的能力」に主に関連している。

本単元では、相手の話を聞くという活動として、トーキングゲームを行うこととした。このゲームは、話のテーマが書かれたカードを順番に引いて話をしていくことで、話すスキルと聞くスキルを身に付けるゲームである。このゲームには、聞き手は答えている人の話が終わるまでしゃべらずに静かに聞くというルールが設けられており、聞くスキルを身に付けるのに適していると考えた。また、この活動では、聞き手を経験するだけでなく、話し手も経験することができるため、相手に最後まで聞いてもらう、うなずきなどで反応してもらうこともでき、どのような聞き方がよいのか、児童自身がそのポイントに気付くことも狙っている。第2時には、質問カードを作る活動を取り入れた。これは、質問する力の向上や自分の作ったカードに答える話者の答えを期待し、注意深く聞こうとする姿につながることを期待できる。

トーキングゲームでは、話すことに自信がもてない児童でも安心して活動できるように「パスカード」を用意したり、質問カードに絵を添えたりして、理解度の異なる児童も一緒に活動できるよう教材を準備することとする。

#### 3 児童の実態及び指導方針 ※（ ）は、「みるきくパッケージ」のⅠシートで示されたタイプ

本単元に関わる児童の実態は、

- ・聞く場面において、話者をぼんやりと見ていて内容を読み取っていないことがある。ゲームで負けそうになったときにルールを変更してしまうなど、自分中心に物事を捉えやすい。（B3タイプ）
- ・他の児童が発表しているとき、自分の発言を抑えられず、手を挙げたり、相手の話をさえぎって話し始めたりしてしまうことがある。他に気になることがあると、聞くことに集中できなくなることがある。（C1タイプ）
- ・好奇心があり、教師や友達に「何？」と尋ねることもあるが、まだ日本語の語彙が少なく、学習の内容を理解できないことが多い。（C2タイプ）

などである。

これまで、児童は自分の聞こえ方や音のマナーについて学習し、友達や教師にインタビューをしたり、話を聞き取ってメモをしたりする練習を継続している。聞こえの程度、理解力はそれぞれ異なるが、本単元では他者と関わり合う集団を構成した指導が効果的であると考え、集団での学習を行うこととした。

#### 4 単元の目標

- (1) 全体の目標 トーキングゲームを行うことを通して、楽しみながら聞くスキルを身に付けることができる。
- (2) 個別の目標 ※「みるきくパッケージ」Ⅱシートを参考にして立てた本単元の個別の目標  
B3タイプの児童：友達や教師の発言に注目し、最後まで話を見たり聞いたりできる。【コミュニケーション(1)】  
C1タイプの児童：友達の話を見たり聞いたりできる。【コミュニケーション(1)】  
C2タイプの児童：友達の発表に興味をもって見るができる。【人間関係の形成(1)(2)】


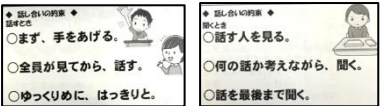
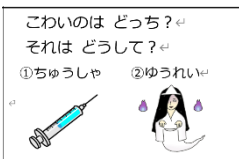
絵や身振り等から内容を理解することができる。【環境の把握(3)(4)】

## 5 指導と評価の計画（全3時間）

時間	○行った主な活動 (ⅢシートやⅣシートを基に作成)	個別の評価項目		
		B 3タイプ	C 1タイプ	C 2タイプ
1	「友達の答えは何かな？最後まで見 てみよう、聞いてみよう」 ○2人組または3人組に分かれて、 トーキングゲーム（カードの質問 に答えていくゲーム）を行い、友 達の話を見たり聞いたりする。	ルールを守ってゲ ームに参加した り、友達の答えに 注目して見たり聞 いたりしている。	分からないことは 尋ね、相手の話を 最後まで見たり聞 いたりできる。	絵や文字から問題 の内容を理解し、 友達の話に興味を もって見ている。
2	「友達に聞いてみよう！質問カード 作り」 ○友達に聞いてみたいことや自分が 話したいことなど、自分でカード を作成する。	自分が興味のある ことを基に友達へ の質問を考え、カ ードを作っている。	友達の好きなこと や興味のあるもの への質問を考え、 カードを作ってい る。	本を参考にして、 教師と相談しなが ら、友達の好きな ことを尋ねる質問 を考え、カードを 作っている。
3	「トーキングゲームで聞き上手にな ろう」 ○前時に作ったカードを使って、児 童全員でゲームを行う。	話している人に注 目し、最後まで話 を見たり聞いたり している。	友達の答えを最後 まで見たり聞いた りしている。	分からないとき に、「もう一度お 願い」と自分から 伝えている。




## 6 第1時の展開

- (1) ねらい 2人組または3人組の少人数でトーキングゲームを行うことを通して、相手を見て聞いたり、頷いて反応を示したりするとよいことに気付く。
- (2) 準備 話し合いの約束、トーキングゲームのカード、振り返りシート
- (3) 展開

時間	○学習活動 ・予想される児童の反応	◎研究上の手立て ○指導上の留意点及び支援 ◇評価
導入 5分	<p>1 単元と本時のめあてをつかむ。</p> <p>単元のめあて トーキングゲームで聞き上手になろう。</p> <p>○提示された質問に、答える。(1問)</p> <p>例)</p>  <p>・すしが好き。 ・焼肉のほうがおいしいよ。</p> <p>本時のめあて 友達の答えは何か?最後まで見てみよう、聞いてみよう。</p>	<p>◎「話し合いの約束」を確認し、意識付けのため黒板右端に掲示しておく。</p>  <p>◎他の児童が発表中に手を挙げる児童がいた場合は、指さしなどで発表者へ視線を誘導したり、「○○さんはどちらが好きだと話していましたか?」と質問して見ていなかったことに気付かせたりする。 ・教師は児童の答えを受けて、話し方、聞き方でよかった点があれば、称賛する。</p>
展開 ① 5分	<p>2 活動内容を理解する。</p> <p>○教師の手本を見ながら、トーキングゲームの進め方やルールを理解する。</p> <p>ゲームの進め方 順番にカードを引いて、カードに書かれた質問に答える。</p> <p>ゲームのルール ・聞く人は、最後までだまって聞く。 ・答える人は、終わったら次の人に「終わり。次どうぞ」と伝える。 ・答えられないときは、パスカードを使う。</p> <p>・ゲームのやり方が分かったぞ。</p>	<p>・T1、T2で向き合って座り、ゲームの進め方やカードに書かれている質問が分からなかったときの尋ね方、パスカードの使い方などの説明を行う。</p> <p>◎今回は聞くことに焦点を当てるため、カードの質問文は分かり易く、イラストも添えておく。</p> <p>○カードの質問は、選択して答えるもの、自分の経験や好みを話すもの、想像して答えるものと、難易度の異なる質問を用意し、理解度の異なる児童も楽しめるようにする。</p> <p>○答えられないことが続いても安心して参加できるように「パスカード」を準備しておく。</p> <p>・カードの意味が分からなかったときや相手の話が読み取れなかったときは、質問してもよいとする。</p>
展開 ② 10分	<p>3 トーキングゲームを行う。</p> <p>○2人組または3人組に分かれてゲームを行う。</p> <p>例)</p>  <p>・見えなかったから、もう一度カードを見せて。 ・こわいののは①。だって痛いから。 ・決められないな…パスカード。</p>	<p>・2人組または3人組に分かれてからカードを配る。</p> <p>・タイマーで時間をセットし、終わりの時間を意識するなど、見通しをもって活動に取り組めるようにする。</p> <p>・教師はなるべく全体を見守るようにし、様子を把握する。</p> <p>◎ルールが守れていない児童には、個別に伝えたり、黒板に掲示した聞く時の約束を指さしたりして気付かせる。</p> <p>・Cタイプの児童が質問の意味を分かっていたり、ゲームが止まってしまったりするとき、個別の支援に入る。</p> <p>◇B3：ルールを守ってゲームに参加している。 ◇C2：絵や文字から質問の内容を理解している。</p>

展開③ 10分	<p>4 全体で感想を共有する。</p> <p>○ゲームをした感想を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△△さんの答えが面白かった。</li> <li>ルールを守ってできた。</li> <li>つい途中で話し掛けちゃった。</li> <li>カードがよく見えなくて、質問が分からないときがあった。</li> </ul> <p>○さらに上手な聞き方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>頷いて反応する。</li> <li>分からないときは首をかしげたり、「もう一度お願いします」と言ったりした方がよいね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童へ取り組んでみた感想や改善点を聞く。</li> <li>・反応があると話しやすかったなど、「みる・きく」に関する発言があったときは、板書をしておく。</li> </ul> <p>◎頷きや首をかしげるなどの反応について意見がでないときは、教師からうなずきや首をかしげる場合とない場合の話をし、反応を返す必要性に気付かせる。</p>
展開④ 10分	<p>5 展開②と同じグループで、トークングゲームを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最後まで注目して話を聞いている。</li> <li>・頷きながら聞いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイマーで時間をセットする。</li> </ul> <p>◇B 3：友達の答えに注目して見たり聞いたりしている。</p> <p>◇C 1：分からないことは尋ね、相手の話を最後まで見たり聞いたりできる。</p> <p>◇C 2：友達の話に興味をもって見ている。</p>
まとめ 5分	<p>6 本時のまとめと振り返りをする。</p> <p>○1回目よりよくできたところ、気付いたところなどを発表する。</p> <p>○振り返りシートに記入する。</p> <p>○次回の内容を知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次時はカードづくりをすることを伝える。</li> <li>・次時の振り返りで使えるように、板書の写真を撮って記録しておく。</li> </ul>

#### (4) カード (例)

<p>好きなのは どちら？ それは どうして？</p> <p>①パン                  ②ごはん</p> 	<p>好きなマンガを 教えて！ どんな 話なの？</p> 	<p>もし、百万円を ひろったら どうする？</p> 	<p><b>パスカード</b> <b>PASS</b></p>
--	--	---	-------------------------------------

#### (5) 板書計画

<p><b>めあて</b> 友達の答えは何か？最後まで見てみよう、聞いてみよう。</p>	<p>ゲームの感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul> <p>聞く時に大切なこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話している人を見る</li> <li>・うなずいたりする</li> </ul>	<p>話し合いの約束</p> <p>◆話し合いの約束◆ 話すとき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○まず、手をあげる。</li> <li>○全員が見てから、話す。</li> <li>○ゆっくりめに、はっきりと。</li> </ul> <p>◆話し合いの約束◆ 聞くとき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○話す人を見る。</li> <li>○何の話か考えながら、聞く。</li> <li>○話を最後まで聞く。</li> </ul>
--	---	--

ゲームの進め方

順番にカードを引いて、カードに書かれた質問に答える。

ゲームのルール

- ・聞く人は、最後までだまって聞く。
- ・答える人は、終わったら次の人に「終わり。次どうぞ」と伝える。
- ・答えられないときは、パスカードを使う。

## 7 第2時の展開

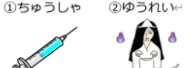
- (1) ねらい トーキングゲームの質問カードを作ることを通して、友達の好みや考えをさらに理解するために質問をする力をつける。
- (2) 準備 話し合いの約束、A3に拡大した掲示用カード（3枚）、トーキングゲームのカード、白紙のカード、行事絵本、下書き用の紙、振り返りシート
- (3) 展開

時間	○学習活動 ・予想される児童の反応	◎研究上の手立て ○指導上の留意点及び支援 ◇評価
導入 5分	1 本時のめあてをつかむ。 ○3枚の提示用カードを見て、前時の振り返りをする。 ・前はトーキングゲームをして、友達の話を聞いたよ。	・「話し合いの約束」は、黒板右端に掲示しておく。 ◎前時の振り返りがしやすいよう、提示用カード（選択して答える質問、経験や好みを答える質問、想像して答える質問の3種類）を黒板に掲示する。
	本時のめあて 友達に聞いてみよう！質問カードづくり。	
展開 35分	2 カードを作成する。 ○作り方を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           カードの作り方            ①友達に聞いてみたい質問文を三つ考えて、下書きの紙に書く。            ②先生に文を確認してもらう。            ③カードに質問文を書く。            ④絵を描く。         </div> ○質問の内容を考える。 ・何を書いたらいいのだろう。質問を作るのって難しいな。 ・見本を参考にしてみよう。 ・2択の質問なら作れそうだ。 ・自分だったらどんな質問がいいかな。  ○カードに書き込む ・みんなが読みやすいようにはっきり書こう。 ・質問に合った絵を描くぞ。	○前時に使ったカードを見たいか児童に尋ね、希望があれば教卓に広げて見る時間を確保する。カードづくりから目的がずれないように、見る時間は決めておく。 ◎席に戻り、作成手順を説明する。説明を集中して聞くことができるよう、下書き用の紙は説明後に配る。 ○質問文の書き方で迷っている児童には、教卓に広げたトーキングカードを参考にしてもよいことを伝える。 ◎質問が思いつかない児童には、題材提供として季節や年間行事などのイラストが入った本を用意しておき、教師と一緒に考えていく。 ・3つ質問が作れた児童から、白紙のカードを配る。その際、教師は質問文の最終チェックを行い、誤字等があれば修正するよう促す。 ・3枚カードが作れた児童に4枚目を書くよう指示する。 ◇B3：自分が興味のあることを基に友達への質問を考え、カードを作っている。 ◇C1：友達の好きなことや興味のあるものへの質問を考え、カードを作っている。 ◇C2：本を参考にして、教師と相談しながら、友達の好きなことを尋ねる質問を考え、カードを作っている。
まとめ 5分	4 本時の振り返りをする。 ○振り返りシートに記入する。 ○次回の内容を知る。	・出来上がったカードは回収し、次回の予告をする。


### (4) 板書計画

**めあて** 友達に聞いてみよう！質問カードづくり


こわいののは どちら？  
それは どうして？  
①ちゅうしゃ ②ゆうれい



今までで 一番  
がんばったことは 何？



もし 変身できるなら、何に  
なりたい？



カードの作り方

①友達に聞いてみたい質問文を三つ考えて、下書きの紙に書く。  
 ②先生に文を確認してもらう。  
 ③カードに質問文を書く。  
 ④絵を描く。

**話し合いの約束**

◆話し合いの約束◆  
 話すとき  
 ○まず、手をあげる。  
 ○全員が見てから、話す。  
 ○ゆっくりめに、はっきりと。

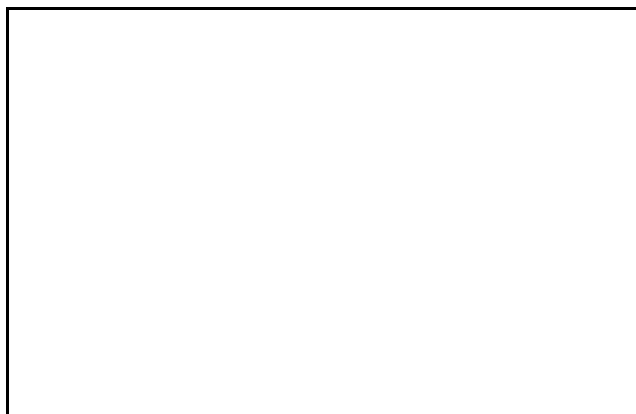
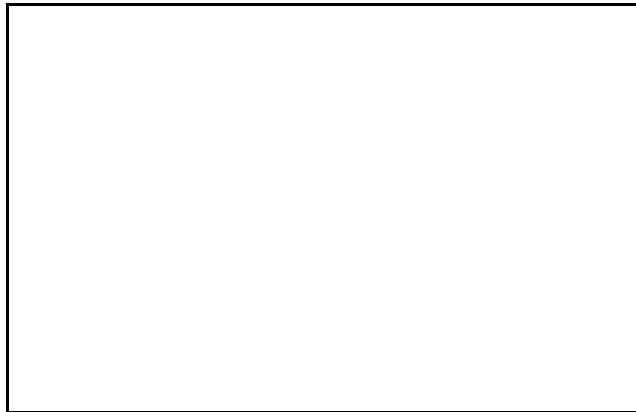
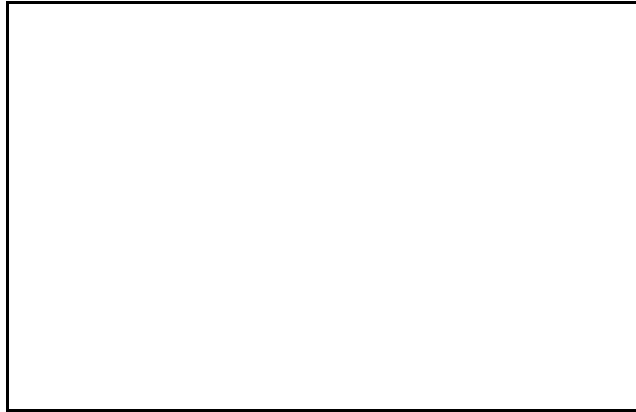
◆話し合いの約束◆  
 聞くとき  
 ○話す人を見る。  
 ○何の話か考えながら、聞く。  
 ○話を最後まで聞く。

(5) ワークシート

トーキングゲームのカードを作ろう！（下書き用）

名前

---



## 8 第3時の展開

- (1) ねらい 自作したカードを使い、集団でトーキングゲームを行うことを通して、どんな質問が出てくるか、自分の質問にどんな答えが返ってくるかを期待しながら、友達の話に注目して聞くことができる。
- (2) 準備 話し合いの約束 (A3)、トーキングゲームのカード、自作のカード、振り返りシート
- (3) 展開

時間	○学習活動 ・予想される児童の反応	◎研究上の手立て ○指導上の留意点及び支援 ◇評価
導入 5分	1 本時のめあてをつかむ。 ○前時の振り返りをする。 ・カードを作ったね。早くみんなのカードが見たいな。 <div>本時のめあて トーキングゲームで聞き上手になろう。</div>	◎授業が始まる前に、「話し合いの約束」と「ゲームのルール」を黒板に提示しておく。 ・トーキングゲームのルールは前回と同様とし、人数を増やして5人組でゲームを行うことを伝える。
展開 ① 10分	2 トーキングゲームをする。 ○5人組で行うと知り、席の配置をどのようにするか考える。 ・全員、机を近づけて円くしよう。 ・真ん中に置いたカードに手が届かないよ。 ・机は真ん中に一つで、椅子だけで円く座ったらどうかな。 ○児童が考えた座席になり、前時に児童が作成したカードを使って、ゲームを行う。 ・字が小さくて見えない。 ・カードを引いた人は、最初に質問を読んだ方がいい。 ・見えないとあちこちから声が挙がる。	○人数が増えることで、カードや発表の見えやすさなどが変わること気付かせる。 ○タイマーをセットし、児童が見て分かるようにTVに映す。 ◎ゲームが始まったら、教師は児童の様子を観察し、「みる・きく」の評価を記録する。複数教師がいる場合は、分担して記録する。 ◇B3、C1、C2：自分の書いた質問に誰がどのような答えを言うか期待して見ている。 ◇C2：分からないときに自分から「何？」と聞いたり、「もう一度お願い」と伝えたりしている。
展開 ② 5分	3 全体で感想を共有する ○ゲームをして思ったこと、困ったことを発表する。 ・遠くてカードが見えなかった。 ・話すスピードが速すぎて、手話が見えなかった。 ○みんなが見やすくなる方法を考える。 ・カードを引いた人が、最初に手話でゆっくり質問を読み上げればいい。 ・カードを引いた人が立って発表すれば見やすいかもしれない。	○聞く人の人数が多くなったことで、距離が遠くなったことを確認し、「みんなが見やすくなる方法は？」と投げかけ、少人数のときとの違いに注目させ、気付いたことを発表させる。 ○ゲーム中に発表者以外の児童が発言してしまう場合は、再度ゲームのルール（だまって聞く）を確認する。 ○児童が分からなかった質問があれば、作成した児童に説明を求めるように促す。 ・教師は、児童から出た意見を板書する。
展開 ③ 15分	4 教師も入って全員でゲームをする。 ・友達の答えを最後まで聞いている。 ・友達の答えを楽しそうに聞いている。 ・頷きなど、反応しながら聞いている。	○教師は児童の様子が把握できる場所に座る。 ◎ゲーム中、教師は頷きながら聞いたり、もう一度言うようお願いしたりして、手本となる聞き方を示す。聞き方、話し方などについて、ゲーム中の指導は控える。 ◇B3、C1：集団でも発表者に注目し、最後まで見たり聞いたりしている。

		◇C 2：興味をもって友達の発表を聞いている。
ま と め 10 分	<p>3 全体で感想を共有し、振り返りをする。</p> <p>○ゲームをした感想を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の好きなものが前より分かった。</li> </ul> <p>○話を聞く時に大切なことをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・途中で話し掛けず、最後まで聞く。</li> <li>・頷いたり、首を傾げたりしながら見たり聞いたりする。</li> <li>・分からない時は、自分から質問する。</li> </ul> <p>○振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りシートに記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲーム終了後、児童が作った質問カードで、友達の新しい面が発見できたものがあれば、全体に紹介し、称賛する。</li> <li>・教師は児童の意見を板書する。</li> <li>・感想を発表させる。</li> </ul>

#### (4) 板書計画

めあて	トーキングゲームで聞き上手になろう
<p><b>【ゲームのルール】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞く人は、最後までだまって聞く。</li> <li>・答える人は、終わったら次の人に「終わり。次どうぞ」と伝える。</li> <li>・答えられないときは、パスカードを使う。</li> </ul>	<p>困ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カードが見えない→みんなに見せる</li> <li>・手話が見えない →ゆっくり表す</li> <li>・</li> </ul> <p>まとめ</p> <p>聞くときに大切なこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
	<p>話し合いの約束</p> <p>◆話し合いの約束◆ 話すとき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○まず、手をあげる。</li> <li>○全員が見てから、話す。</li> <li>○ゆっくりめに、はっきりと。</li> </ul> <p>◆話し合いの約束◆ 聞くとき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○話す人を見る。</li> <li>○何の話が考えながら、聞く。</li> <li>○話を最後まで聞く。</li> </ul>

#### 9 振り返りシート（第1時～第3時で使用）

自立活動「みる・きく」振り返りシート				
( ) 年 ( ) 組 名前 ( )				
単元のめあて トーキングゲームで聞き上手になろう				
月 日 ( )	今日のめあて ( )			
	今日の勉強で分かったことや感想を書きましょう。			
	①聞くときは、話す人を見る。			
		ばっちりできた	少しできた	できなかった
	②何の話が考えながら、聞く。			
	③話を最後まで聞く。			
	④話すときは、全員が見てから話す。			
月 日 ( )	今日のめあて ( )			
	今日の勉強で分かったことや感想を書きましょう。			
	質問カードが作れた。			
		ばっちりできた	少しできた	できなかった

月 日 ( )	今日のめあて ( )			
	今日の勉強で分かったことや感想を書きましょう。			
	①聞くときは、話す人を見る。			
		ばっちりできた	少しできた	できなかった
	②何の話が考えながら、聞く。			
	③話を最後まで聞く。			
	④話すときは、全員が見てから話す。			
単元のまとめ				